



<http://www.midai.m-alps.ed.jp/> 白根御勅使中学校ホームページにも毎月掲載します。

最後まで頑張り抜いた強歩大会

毎年恒例の強歩大会が10月30日に晴天のもと実施されました。体育の授業では強歩大会に向けて長距離走の練習を行ってきました。週に3時間ある体育の授業では、校庭のトラックで生徒たちのお互いを励まし合い、応援する声が響いていました。これまでの練習を通して、1年生から3年生まで生徒たちは、それぞれだいたい記録がよくなりました。強歩大会の当日は、御勅使南公園内とその周囲を周回する約8.6kmのコース（ショートコース約4.8km）を走りました。今年度は、山梨学院大学付属高校から4名の生徒と地域ランナーの4名も一緒に走っていただきました。学校でのトラックを走る練習と違って距離が長くなりましたが、PTAの皆様にも立哨していただき、多くの保護者や地域の方々の応援の中、公園内の木々の中を走り抜け、橋を渡って対岸の折り返し地点まで行って戻ってくるコースとなります。生徒たちは、女子からピストルの合図で一斉にスタートし、10分後に男子がスタートしました。生徒たちは、これまで練習してきた成果を発揮するために、それぞれのペースで自分と闘いながら一生懸命走っていました。沿道からの声援の中、生徒たちはそれに応えるように苦しいながらも一生懸命いい表情を浮かべながら走っていました。生徒たちは全力を出し切り、ほっとした表情でゴールすると、目標としていたタイムや順位を気にしながら、順位カードを受け取っていました。今年度は、3年生の頑張りもあってか入賞者のタイムが大幅に伸びていました。長い間の強歩大会の取組を無事終え、最後まで本当によく頑張りました。最後に、前述の学院生と地域ランナーに加え、3名のPTA 看護ボランティア、駐在所の皆さんのおかげで生徒の健康・安全に十分配慮した素晴らしい大会になりました。感謝いたします。



3年生で挑んだ県駅伝大会

11月2日（日）に、県中学校駅伝競走大会が櫛形総合公園特設周回コースで行われました。白根御勅使中学校からは、3年生駅伝部男子が参加しました。早朝練習等の限られた練習時間の中で、選手たちは時間を有効に使い、顧問とコーチの指導のもと、熱心に練習に取り組みました。本番の周回コースは、櫛形陸上競技場からスタートして総合公園内を1周するもので、1区 3.0km、2～6区 2.9km、を走るようになります。当日は天候にも恵まれ、すばらしいコンディションの中、山梨県下から集まった多くの中学校の駅伝部がスピードを競い合う、すばらしいレースとなりました。本校の駅伝部も本番ですばらしい走りを見せ、応援する側も本当に最後まで興奮する見事な駅伝大会でした。結果は、28チーム中13位でした。これまでの一生懸命な取組、お疲れ様でした。



高校入試説明会、ご参加ありがとうございました

2学期も後半となり、いよいよ3年生が進路選択の時期を迎えています。10月24日に体育館で3年生の生徒と保護者の皆様が参加し、高校入試の制度についての説明会が行われました。説明会では、公立高校・私立高校、全日制・定時制・通信制、前期入試・後期入試、一般入試・推薦入試など、高校進学に関わる内容について資料を使いながら、細かい説明が行われました。これから進路決定を迎える3年生にとって、保護者の皆様とともに自分の進路を考える機会となりましたが、自分の将来を見据え、納得のいく進路決定をしてほしいと思います。学校側でも最大限の援助と情報の提供をいたします。11月には、進路相談も実施いたします。今後も、よろしくお願いいたします。

